

令和2年度 粟国村新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証等

NO	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費(円)	うち交付金(円)	事業実績	効果・検証	担当課
1	新型コロナ感染予防対策事業	新型コロナウイルス感染拡大防止として、村民および医療関係機関に対しマスク・消毒液・体温計を配布	R2.5.1	R3.3.31	12,302,950	12,302,950	マスク・消毒液 11,601,700円 電子体温計 701,250円	当時、高価で入手困難だったマスクや消毒用アルコール等の配布を行ったことで感染防止対策等、安全安心につながった。	総務課
2	村外渡航自粛要請協力支援金	村民に対し村外への渡航を自粛要請することにより、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図ため、村外自粛・外出自粛により日常生活を維持するための支援金を給付する	R2.6.1	R3.3.31	6,870,000	6,870,000	給付人数 687人 給付総額 10,000円×687人=6,870千円	村民への即応性のある施策として、村民への経済的な支援を実施したことにより、村民の生活環境悪化の抑制につながった。	総務課
3	事業者感染拡大防止対策協力支援金	村内への渡航自粛要請の影響や、休業・感染防止策(営業時間の短縮等)により売上が減少した事業者の事業継続を支援するため、支援金を給付する	R2.6.1	R3.3.31	1,400,000	1,400,000	支援件数 28件 支援金 50,000円×28件=1,400千円	事業者の営業自粛の協力により、村民の不要な外出を制限することで、新型コロナの感染拡大を抑制することができた。	経済課
4	事業者に対する新型コロナ感染予防対策事業	村内への渡航自粛要請の影響により、休業・感染防止策(営業時間の短縮等)により売上が減少した事業者の事業継続支援およびコロナ収束後のV字回復に向けた営業努力について、支援金を交付する。	R2.7.1	R3.3.31	1,926,534	1,926,534	消耗品費 消毒液他 1,926,534円	当時、高価で入手困難だった消毒用アルコール等の配布を行ったことで感染防止対策等、安全安心につながった。	経済課
5	感染拡大防止対策協力およびV字回復に向けた努力支援金	村内への渡航自粛要請の影響により、休業・感染防止策(営業時間の短縮等)により売上が減少した事業者の事業継続支援およびコロナ収束後のV字回復に向けた営業努力について、支援金を交付する。	R2.9.1	R3.3.31	3,050,000	3,050,000	【減収率50%以上事業者】 12業者×20万=2,400,000円 【減収率25%以上～50%未満事業者】 13業者×5万=650,000円	コロナ禍の影響により売り上げが減少している観光事業者に対し、支援金を給付することで事業継続の下支えを図ることができた。	経済課
6	粟国村下水道料金助成事業	新型コロナウイルス感染症の影響による村民及び事業者の経済的負担を軽減するため、5月から7月までの間、下水道料金の基本料金を免除する。	R2.5.1	R2.7.31	522,654	522,654	【5月分】 173,778円 【6月分】 174,768円 【7月分】 174,108円	コロナ禍において総額522,654円の補助を行い、村民及び事業者の経済的負担を軽減した。	経済課
7	粟国村水道料金助成事業	新型コロナウイルス感染症の影響による村民及び事業者の経済的負担を軽減するため、5月から7月までの間、水道料金の基本料金を免除する。	R2.5.1	R2.7.31	2,110,260	2,110,260	【5月分】 701,820円 【6月分】 705,420円 【7月分】 703,020円	コロナ禍において総額2,110,260円の補助を行い、村民及び事業者の経済的負担を軽減した。	経済課
8	医療用陰圧テント購入事業	村内唯一の医療機関である粟国診療所内の感染症対策に向けて、発熱外来室として屋外で緊急的に設置可能な医療用陰圧テントを購入し、医療従事者及び村民の感染予防対策を図る。	R2.7.1	R2.10.30	6,053,100	6,053,100	医療用陰圧テント 5,258,000円 収納用コンテナ 364,100円 ポータブルトイレ2セット 431,000円	発熱外来対応のためテントその他を購入することで、必要時のための安心が図られた。	民生課

9	住民検診のための医療従事者PCR検査実施事業	本村は離島でありフェリーによる交通手段が唯一である。診療所には医師看護師1名ずつの常駐であり、年に1度の住民健診業務は本島の医師会へ委託している。医師を含め22名の健診従事者が本島より来島されるため、村民への感染を防ぐため、健診従事者に来島前にPCR検査を行い、村民への感染防止を図り、住民に安心して健診を受けてもらうことを目的とする。	R2.10.1	R3.3.31	575,000	575,000	医療従事者23名 ×PCR検査費25,000円=575,000円	住民健診業務のため来島した医療従事者23名にPCR検査を受けてもらったため安心が図られた。医療従事者からの感染は0であった。	民生課
10	学校安全対策事業	幼小中学校内での感染拡大防止と熱中症対策をはかるため、マスク・消毒液・空気清浄機・サーキュレーターにより未然の防止とする。	R2.6.1	R3.3.31	1,399,464	1,399,464	消耗品費 マスク他 1,399,464円	幼小中学校でのコロナ感染症対策を行った。学校内での大規模な集団感染発生はなく感染防止効果があった。	教育委員会
11	公共施設安全確保事業【教育委員会】	公共施設内での感染機会を削減する。	R2.6.1	R3.3.31	700,346	700,346	消耗品費 消毒液他 700,346円	粟国村中央公民館でのコロナ感染症対策を行った。公民館内での大規模な集団感染発生はなく感染防止効果があった。	教育委員会
12	遠隔・オンライン学習環境整備およびGIGAスクール構想への支援事業【教育委員会】	学校の臨時休業等の期間中も切れ目ない学習環境を提供するため、児童生徒一人一台のタブレットを整備し、また、支援の必要な家庭等に対しオンライン学習のための環境整備を支援する。	R2.9.1	R3.3.31	2,197,560	2,197,560	タブレット 23台×44,200円=1,016,000円 周辺機器、保守等 55台×21,472円=1,180,960円	全児童生徒にタブレット端末を整備することで、持ち帰り学習とオンライン授業の実施環境の整備が実施できた。	教育委員会
13	粟国村役場コロナ感染症予防対策強化事業【総務課】	粟国村役場庁舎内での新型コロナウイルス感染予防対策を強化する。	R2.9.1	R3.3.31	5,451,014	5,451,014	職員用web会議機器 3,956,480円 消耗品費等 1,494,534円	粟国村役場内でのコロナ感染症対策を行った。出張等の感染リスクを減少させるためweb会議を増加させることができた。	総務課
14	コロナウイルス感染者収容施設整備事業【総務課】	コロナウイルス感染者の収容施設である村所有の多目的施設「東ふれあいセンター」の大ホールへの整備を行う。	R2.9.1	R3.3.31	1,431,650	1,431,650	コロナ収容施設備品整備 (簡易ベッド・テント等) 1,432,650円	コロナウイルス感染者が発生した際の収容施設の備品整備を行うことで、感染者に対しての安心が図られた。	総務課
15	粟国村消防団コロナ感染予防対策整備事業	染者発生の場合、第一線で行動する粟国村消防団に対し、新型コロナウイルス感染を予防する為の整備を行う。	R2.9.1	R4.3.31	13,860,000	13,860,000	新型コロナ感染者搬送対応仕様救急車 12,375,000円 消耗品費等 1,485,000円	コロナウイルス感染者が発生した際の第一線で行動する消防団に対し、安心のための各種装備を提供することで、安心して行動することができた。	総務課
16	新型コロナウイルス対策情報発信強化・アクセシビリティ向上事業	村HPを通して新型コロナウイルス感染症等について様々な情報を発信しているが、現在のHPでは村民や来島者に対し新型コロナウイルス感染症情報を含む各種情報の提供について伝達しにくい仕様となっている為、新型コロナウイルス情報等が迅速に掲載可能なサイト構築を目指し、情報発信の強化を行う。	R2.11.2	R3.3.31	6,270,000	6,270,000	新型コロナウイルス等緊急情報発信等に特化したホームページの作成業務委託料 6,270,000円	スマホ対応、多言語化、緊急情報表示強化等、コロナ感染対策の一つである情報発信を強化できたことで、来島者の抑制のに繋がった。	総務課

17	製糖工場の季節工PCR検査実施事業	製糖工場稼働時期において、特産品である黒糖の生産を村内の人数では、例年の生産を維持できないため、季節工の受入を行っている。25名の季節工が本島及び本州より来島するため、来島前にPCR検査を行い、村民への感染を防ぐ必要がある。	R2.12.1	R3.2.26	406,000	406,000	季節工29名×PCR検査費14,000円=406,000円	製糖工場稼働のため来島した季節工29名にPCR検査を受けてもらったため安心が図られた。季節工からの感染は0であった。	経済課
18	マースヤー行事中止に伴う地域コミュニティ運営支援助成事業	村内の小字のコミュニティ活動の財源となる伝統行事「マースヤー行事」が新型コロナウイルス感染症対策の影響により中止になったことから、当該交付金で助成する。	R3.3.1	R3.3.31	1,100,000	1,100,000	11小字×100千円=1,100千円	村内においても最も感染リスクが高い行事の一つである「マースヤー行事」をすべての字が中止することを決めたため、中止することによる経済的補填のため各字に助成を行った。大きな感染拡大リスクがなくなった。	総務課
19	粟国村内事業者消費拡大商品券事業	粟国村において新型コロナウイルス感染症に伴う外出自粛や営業自粛により、売上が減少した村内の事業者の事業持続化を促進し、低迷した村内の消費活動を喚起し、村内経済の早期回復を図ることを目的に、迅速かつ即効性のある対策としての「粟国村内事業者消費拡大商品券」事業の実施を行う。	R3.2.1	R3.3.31	7,130,095	7,130,095	各種印刷物委託 491,095円 換金 1,000円×6,639枚=6,639千円	商品券についてはほぼ換金された。コロナ禍における村内での消費促進に寄与できたものとする。	総務課
20	学校保健特別対策事業費補助金	各学校が段階的な学校再開に際して、感染症対策等を徹底しながら児童及び生徒の学習保障をするための新たな試みを実施するに当たり、学校教育活動の再開を支援する為の物品購入経費を補助する。	R2.9.1	R3.3.31	2,000,000	2,000,000	電子黒板・電子教科書等 2,000千円	電子黒板や、電子教科書の実装することにより、感染症対策とともに新たな教育方法の実践を行えた。	教育委員会
21	公立学校情報機器整備費補助金	子供たちの学びを保障できるよう、今回の新型コロナウイルス感染症のみならず自然災害の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、学校と児童生徒とのやりとりが円滑にできる環境が必要であり、同時双方向で教師と児童生徒とのやりとりを円滑に行うために、学校側で教師が使うカメラやマイクなど、遠隔学習に対応した設備を整備する。	R2.10.1	R3.3.31	35,000	35,000	webカメラ・マイク 35千円	webカメラやマイクの実装することにより、感染症対策とともに新たな教育方法の実践を行えた。	教育委員会